

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまはなと

10月号

令和4年10月1日

発行 NO.185

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



防災訓練
(南谷地区)

訓練は命を守るためのもの



「ご近所の ふれあい皆で 助け合い」

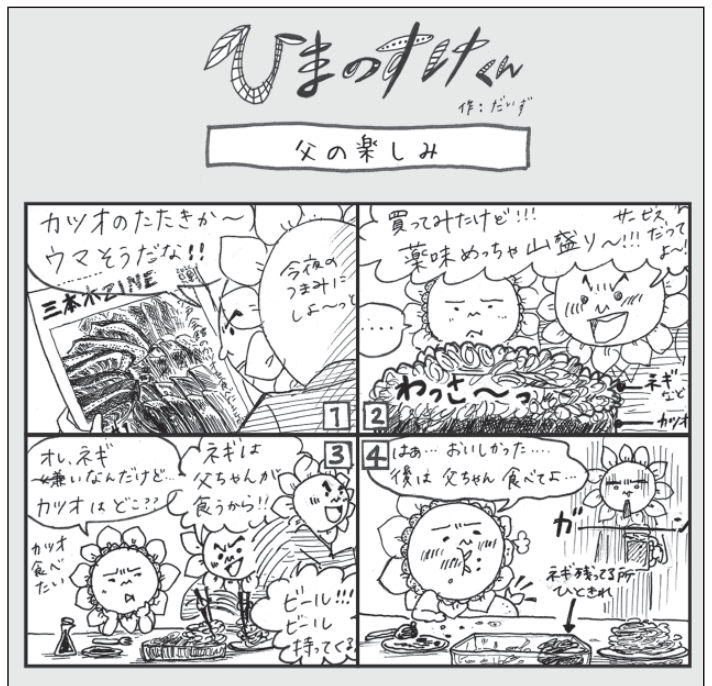
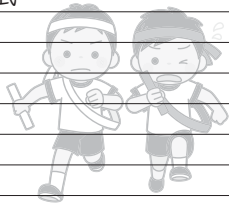
「避難所を チェックしながら 子と散歩」

青少年のための大崎市民三本木会議

三本木 10月の予定

※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター
小：三本木小学校 中：三本木中学校 まち協：まちづくり協議会

1	土	ひま：運動会ごっこ (0・1・2)
2	日	
3	月	ひま：英語であそぼ (3)
4	火	ひま：歯科検診 (4・5)
5	水	ひま：内科健診(0~2)・観劇 支：大崎子育て 中：県駅伝大会
6	木	まち協役員会 ひま：園外保育 (5) 支：すくすくサロン (0) 中：防災訓練 (土砂災害)
7	金	ひま・小・中：第1期終業式
8	土	中：運動会
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	ひま・小・中：秋季休業日
12	水	ひま・小・中：2学期始業式 中：防災訓練 (火災)
13	木	支：すくすくサロン (1)
14	金	ひま：園外保育 (3) 支：すくすくサロン (2) 中：振替休業日
15	土	
16	日	
17	月	ひま：避難訓練 (不審者) 中：全校実力テスト
18	火	ひま：歯科健診 (0~3) 支：なかよし広場 (親子リトミック)
19	水	ひま：内科健診 (3~5)
20	木	まち協委員会 ひま：園外保育 (4)
21	金	支：おはなし会
22	土	小：学習発表会一般公開
23	日	
24	月	小：振替休業日
25	火	ひま：サツマイモ掘り
26	水	支：ママサロン (美と健康のツボ教室) 小：避難訓練 (火災)
27	木	
28	金	支：のびのび身体測定
29	土	中：文化祭
30	日	
31	月	中：振替休業日



autumn festival

オータム フェスティバル

in 三本木

10/16日

11時~16時

オータムフェスティバル
in三本木特設会場

宮城県大崎市三本木南谷地千刈田
旧アーバン駐車場

**豪華景品がもらえる
ひまわり円盤投げ大会開催!!**

詳しくは回覧をご覧ください。または大崎商工会にお問合せください。

まらり★WAKAMONOⅡ 2021-Vol.14

WAKAMONO達が今、何に夢中になっているのでしょうか。三本木出身のWAKAMONO達、「今一生懸命なこと」「夢中になっていること」活動や仕事、趣味、学び、宝ものなどを自由に書いてもらうという企画です。9月号の下沖地区出身の社会人、高橋さんからバトンを受け取ったのは、混内山地区出身の千葉さんです。



三本木在住の皆さんこんにちは。混内山区出身で現在東京在住の千葉恭史です。私は高校卒業後、東京の専門学校に進学しました。そこで柔道整復師という国家資格を取得し、現在パーソナルトレーナーとして働いています。

今回は私の仕事についてお話ししていきたいと思います。

皆さんパーソナルトレーナーという職業はご存知でしょうか？ パーソナルトレーナーとは運動や栄養指導、トレーニングなどについてマンツーマン指導を行う職業です。トレーナーと一口に言っても、それぞれ専門や得意分野が異なります。ダイエット専門のトレーナーもいれば健康増進が得意なトレーナーもいます。

私の場合は、特に健康増進が得意で、体力をつけたい方、身体に不調をかかえている方、肩こり腰痛改善などをメインで行なっています。

現在日本人男性の平均寿命が81歳に対し、健康寿命が72歳と、約9年間は病気や何かしらの不調を抱えて生活することになります。

病気や不調を感じてから、「あのとき健康に気を遣っておけばよかった」では遅いのです。

皆さんに、健康でいることがどれだけ幸せなことなのかが少しでも伝わればよいと思います。

今一度、運動や食事の重要性を考えてみてはいかがでしょうか。



～学センでBINGO!～

学習センターでは10/27～11/9の「秋の読書週間」に9つのテーマの読書ビンゴをします。ビンゴしたらしおりを1枚プレゼント。

さらに、中学生以下の方が9つのテーマすべてを読んだら、スペシャルなプレゼントを差し上げます！

10月24日（月）から11月13日（日）までに学習センターから借りた本が対象です。

ビンゴカードは10月24日（月）からみなさんに配布します。

挑戦してみたい方は、学習センターにお申し出ください。

お問合せ 三本木公民館 ☎52-5852



～広域連携事業 世界農業遺産講座～



世界に認められた、大崎地域の農業遺産と一緒に学んでみませんか。今回は、涌谷町にある農業遺産をバスで移動しながら巡ります。

◆日時 10月19日（水） 8:30～15:30

◆場所 涌谷町方面（三本木公民館集合）

◆定員 各地域7人程度

◆参加料 無料（昼食代は実費）

◆持物 歩きやすい服装と靴、飲み物、タオル

◆申込 10月7日（金）まで電話で
松山公民館（55-2215）へ申込

俳句

秋めくやしらずじまひのことばかり

二本柳 力彌

七夕や少年が書く少女の名

鈴木 勝也

たくさんの塩辛トンボ北の宿

阿部 和子

篝火や後ろ毛ゆらす羽後の盆

鈴木 話絮

蝉時雨古き社の巨木かな

佐藤 邦子

短歌

救急用靴カバンの底に折りたたむ

伊藤 ふみ子

母の遺ししレースの日傘

佐々木 和子

日曜日河北歌壇を待ちわびぬ

手代木 亮一

馴染みの名前消えゆくはさびし

阿部 郁子

野の花の名前声出し歩くみち

秋の紫陽花プロンズに揺れ

葉の影に新しい芽を抱きつつ

阿部 郁子



ひまわり園



ひまわり園では食育に力を入れています。
 2歳児がプランターで育てた枝豆を収穫し食べました。初めて枝豆をもいだ子どももいて、いい経験になりました。手作りのスイカやビーチボールですいか割りやゲームをして楽しみましたが、5歳児は本物のスイカを使ってのすいか割りをしました。当たった子は気持ち良かったでしょうね！



さてさて、秋めいてきた今日この頃。秋は美味しいものがたくさん♪ 10月にはおうちでハロウィンパーティーを考えている方もいますよね。

安くて美味しい「かぼちゃ」は、抗酸化作用のある「若返りのビタミンE」の含有量がなんと！野菜類でトップクラスなのです。

スープにサラダ、てんぷらや煮物などシビはたくさんありますが、悩みの種は「かたいこと」美味しいかぼちゃほど歯が立たない



と思いませんか。

そう！かぼちゃは切るのが大変。

そこでちょこっとアドバイス

かぼちゃのてっぺんとおしりをちょこっとカットしてみて！

そのまんま電子レンジに入れてチン♪

200グラムくらいのかぼちゃで2分半～3分くらいが目安です。

包丁が入れやすくなってこわくないよ。

試してみてくださいね。



村上塗装

代表 村上 誠

携帯 080-6045-9913

〒989-6306 大崎市三本木新町二丁目2-7

協賛広告

屋根・外壁の塗装 雨どいの修理 など《見積無料》

地元でがんばる塗装屋です いい仕事しますので！ よろしくお願ひします

児童交流センター

なかよし広場は「魚つりごっこをしよう」、ビニールプールの池の魚を上手に釣り上げていました。色とりどりの魚をバケツ一杯に釣り上げて大喜びでした。

「のびのび身体測定」では、赤ちゃんは寝たまま、大きくなると背筋を伸ばして身長が測れます。



子育て支援センター

児童クラブではホール・外遊びをはじめ、希望者を対象にした制作活動など、学年を超えて交流しています。また一人暮らしの高齢者の方に贈るため牛乳パックで作ったはがきに、季節の折り紙を貼りメッセージを書く活動もしました。活動で使う折り紙や図書、トイレのスリッパの整頓等や草取り等を、率先して手伝ってくれる様子もみられとても助かっています。



ぽっかぽか広場 告知

- ◆日時 10月19日(水) 10時~11時30分
- ◆場所 三本木児童交流センター
- ◆内容 「ハッピー・ハロウィン」
ハロウィン製作、紙芝居等
- ◆対象 就学前の子どもと保護者
- ★10/17(月)までに電話(☎52-2078)にてお申込みください。

じいちゃん桜のように根を張って

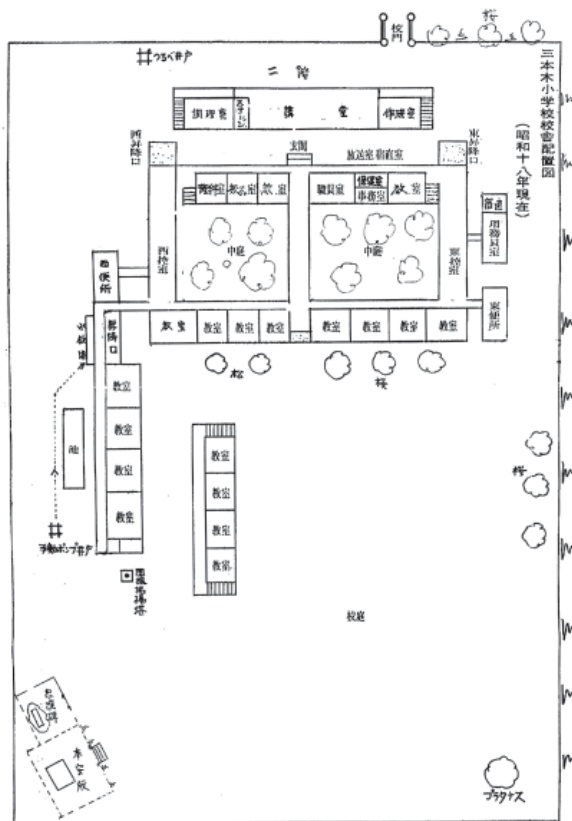


校庭のプラタナスの上に広がる秋晴れの高い空を鳶が弧を描いて飛んでいます。どこまでも澄んだ青空、ゆっくりと東に動いているひつじ雲、そして学校を取り巻く深緑の森、秋の日差しの中で、三色のコントラストが実に鮮やかです。目線を少し下ると、雨上がりの校庭を子供たちが元気いっぱい駆け抜けて行き、手前の花壇では、この夏の忘れもののようなマリーゴールドに白や黄の蝶がとまっています。

日々、窓外に見えるいつもの風景ではありますが、150年という時の流れの中で、時代と共に心に残る学校の風景も変わってきたことでしょう。今回の歴史探索は、目に映る本校らしさと強く関わる学校の桜木から本校の歴史の一片を見てみたいと思います。

上記の令和4年度学校要覧の表紙は、桜の古木の間から見える校舎の風景です。この桜木、45度はあろうかと思えるほどに傾き、大きく広げた枝はすでに自立できずにつかえ棒で支えられています。幹の表皮はところどころ剥げ落ち、大小様々なこぶで覆われ、根元には大きな洞もできています。明らかな古木。しかし、今春、この老木は、大きく広げた枝全体に見事な薄桃色の花を咲かせ、花吹雪は遊んでいる子供たちを覆いつくしました。夏には、その大きな木陰が子供たちを強烈な日差しから守り、突然の雨が降り出せば、大きな傘にもなってくれました。いつの時代も子供たちから愛されてきた「三本のじいちゃん桜」は三本木小学校のシンボルツリーの一つです。

元三本木町教育委員会教育委員長の海老主吉郎氏は「町から学校に入る坂道の両側には八重桜の木が植えてあって花の季節には満開のトンネルだった。この長い坂道を上ると御影石の校門があり、両側には八重桜と染井吉野桜が数本あ



昭和18年当時の校地見取り図 (海老主吉郎氏著「思い出すままに 思いつくままに」より)

た。どの桜もかなりの古木で直径四、五十センチもあったろうか。(中略) また東の崖っぶちにも桜があって毎年花を咲かせていた。」と、「思い出すまま 思いつくまま」の中で、昭和18年当時の校地内の木々の様子を述べています。また、この冊子には、当時の校地見取り図(前ページ下図)が添えられているのですが、そこに記された桜を現在の校地に当てはめてみると、どうやら「東の崖っぶちの桜」が前述の「三本のじいちゃん桜」ではないかと考えられるのです。そして、この図に記されたものの中で、今も残っているのは、校門と忠魂碑、そして校木のプラタナスとこの三本の桜の老木ぐらいでしょう。

「三本のじいちゃん桜」は、「東の崖っぶちの桜」として数十年間も海老主氏の記憶に残っていました。ということは、当時の樹齢を加えれば、おそらく今では樹齢90年から100年にはなるのではないかと思います。長い間、そっと静かに子供たちを見守ってくれたのです。

7月の朝、校庭に落ちている長さ2メートルほどの桜の枝が見つかりました。幸い子供に当たることはありませんでしたが、学校では緊急の点検を実施し、専門業者による目視確認も行ったのです。その結果は、「三本の桜の老木はいつ倒木しても不思議ではなく、伐採しなければならない。」というものでした。もしかしたら、三本のじいちゃん桜が満開の花を咲かせる姿を見ることは、もうなくなるのかもしれない。

昭和35年12月に制定された本校の校章は、図案化された桜の花の中に三小という文字を配したとてもシンプルなものです。桜を用いたことについて三本木町誌には「桜花は桜の名所三本木を示し、同時に国花にあやかっただけである。」と記述されていますが、桜の町の小学校に桜は欠かせない樹木だったのでしょう。現在、校地内には「三本のじいちゃん桜」をはじめ、大小30本ほどの桜の木があり、4月の花の季節には、校地全体を薄桃色に染めて新入生を迎えています。日本人の心の花・桜は、プラタナスと共に三本木小学校のシンボルなのです。

私は、相田みつを氏の「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えねんだなあ」という詩が好きです。小学生である本校の子供たちは、将来、自分の幹を太くし、たくさんの枝を伸ばし、きれいな花を咲かせていくことでしょう。しかし、そんな子供たちの成長を支えていく根っこは、各家庭であり三本木という地域であり、小学校であると思います。私たちは、三本のじいちゃん桜のように、子供たちの人生を支える「根っこ」をしっかりと張らせるため、これからも三本木小学校ならではの教育活動に取り組んでいきます。



三本木小学校の校章(昭和35年制定)

(文責 高橋)



満開のじいちゃん桜と校舎

協賛広告

ひまわり交通(株)

(資)共和タクシー

冠婚葬祭・旅行など各種貸切バス

TEL 0229-52-2324

FAX 0229-52-2325

ジャンボタクシー・福祉タクシー

TEL 0229-52-2121

FAX 0229-52-2240

まち協だより

【まち協委員会報告】

三本木まちづくり協議会の委員会は、9月15日（木）に行いました。

【報告事項】

- ①コミュニティ部会の東北地方整備局からの表彰について
- ②さんぼんぎねっとの新ロゴについて
- ③トランスイート四季島お見送りについて
- ④公園を利用したまちづくり移動研修会について

【検討事項】

- ①SNSを利用したまち協情報発信について
- ②イベント復活創成事業申請について
- ③新世紀公園クリーンウォークについて
- ④グループセッション→中止

新世紀公園クリーンウォークは、継続事業として行っている新世紀公園クリーン活動の名称を変更し、公園内のゴミ拾いを兼ねて歩きながら新世紀公園の良さやこうだったらいいなと思うこと、物などを拾い出して考えようというものです。

コミュニティ部会 活動紹介



8月23日（火）仙台河川国道事務所（仙台市）にて国土交通省が道路の役割や大切さを改めて知ってもらおうと進めている「道路ふれあい月間」（8月）に合せて、国道沿いの清掃や植栽に長年取り組んでいる県内6団体が東北地方整備局長表彰を受けました。

大崎地方からは、三本木まちづくり協議会コミュニティ部会と石の梅親交会（鳴子温泉）の2団体が表彰され東北地方整備局の山本巧局長から賞状を受けました。

コミュニティ部会は令和4年度現在、8団体と個人会員15名で活動し、まち協内の部会の中でも積極的、継続的な事業を行っています。大崎市合併後から「三本木地域を四季折々の花でいっぱいにしてよう！」をキャッチフレーズに、国道4号「三本木花ごよみ」花壇や、桑折ハウス、県道沿いなどへ草花を植栽し水やりや花から摘み、除草などの管理作業を随時行っている他、三本木地域の行政区への花苗の配布や、三本木放課後児童クラブの子供たちと共に植栽活動を行うなど世代間交流活動も意欲的に取り組んでいる団体です。

三本木まちづくり協議会「すいせん植え隊」face Bookなどで随時活動状況をや事業、活動予定などを更新していますのでご覧ください。



新世紀公園クリーンウォーク

10月2日（日）AM9:00~10:00
（予定）

◆集合場所：三本木パークゴルフ場
ふわふわドーム側駐車場

◆活動内容：公園を歩きながら
「こうだったらいいな」探しと
ゴミ拾い

◆一般参加自由：

活動内容にご興味のある方は、当日ふらっと来てみませんか。
準備するものは特にありません。
軍手とゴミ袋はこちらで準備します。
住民の皆さんの「こうだったらいいな!!」を教えてください。

広報さんぼんぎねっとのロゴが変わります

広報さんぼんぎねっとの発行から昨年15周年を迎えたことを期に新しいロゴデザインを募集し、6月16日（木）のまち協委員会にて委員の投票により鉄炮町行政区の鈴木 唯さんの作品を採用することになりました。9月9日（金）三本木総合支所第一会議室にて、三本木まちづくり協議会の本田会長からお礼のクオカードが進呈されました。

新しいロゴは、来年2月発行の新年合併号からお目見えしますのでお楽しみに。



三本木中学校へ寄付 大崎商工会女性部三本木支部



大崎商工会女性部三本木支部は、8月30日に三本木中学校を訪問し「生理の貧困」問題に対して生理用品を寄付しました。支部会員の善意により生理用品105セット（210個）を三本木中学校の佐藤仁校長先生に渡しました。



坂本区では、有事の際の安全確認の為、区から毎戸に黄色いハンカチを配布しました。行政区内全7班の各班長が毎戸を確認・点検・声掛けを行いました。ほとんどの家では、左写真のように玄関口や門口などに黄色いハンカチが掲げられていました。

まち協委員 コラム

仙台育英学園の夏の甲子園大会優勝の余韻がまだ残っています。東北人の誰もが願ってきた優勝旗の白河の関越えがやっと叶えられたのです。先輩たちが

春・夏合わせて12度決勝戦に臨みましたが、壁は厚く涙を吞んできました。そうこうしているうちに優勝旗は、津軽海峡を2度も越えていってしまいました。田中将大投手の駒大苫小牧高校です。東北では13回目、仙台育英自身では3度目の正直で白河越えを叶えることができました。

幕末時の戊辰戦争に敗れた東北列藩同盟は以後、薩長の新政府により、「白河以北一山百文」とさげすまれた歴史があります。奇しくも今回長州の下関国際高校と対戦し、優勝したことは何か縁があるように感じました。

この世代は小学校入学時には東日本大震災、高校入学時はコロナの影響で通常の学校生活を送れる状況にはなかったと思います。それゆえ一層今回の快挙には感慨深いものがあります。

9月11日（日）に防災訓練が行われました。今回

防災訓練 南谷地行政区・坂本行政区

コロナ感染者の高止まりが続いていることから三本木では、9月11日（日）午前9時より防災無線で「訓練開始」を知らせハザードマップや災害行動表（マイタイムライン）の内容を地域や家族などで共有するなど、地震を想定した防災訓練を呼びかけました。

南谷地区では安否確認訓練、救護訓練、応急手当訓練そして防災マップの勉強会、最後に消防団による揚水訓練を行いました。訓練に参加できない住民からはショートメールにて安否確認をしました。南谷地の地形についての勉強し、防災マップの標高の意味合いを深めてもらいました。

防災グッズの抽選も好評でカセットコンロや乾電池を景品として提供しました。今年から備品としてヘルメットやピプスも揃え防災メンバーの意識も向上しました。

合わせて73名の参加となり来年についても色々要望があり盛り込んでいきます。



福島県白河市中心部から南に10キロにある白河関跡

もコロナ感染の影響により、当初計画したような訓練は大半の行政区でできなかったようです。地震を想定した訓練計画でしたが、7月の大雨洪水被害があったばかりなので、独自訓練で洪水対策を取り入れた区もあったようです。振り返ると東日本大震災は11年半前の3月11日、関東東北豪雨は7年前の9月11日でした。何回かこのコラムに書きましたが、「災害は忘れないうちにやってくる」を肝に銘じたいと思います。

By とみけん



まち協コミュニティ部会が道路愛護活動の表彰を受けました

国道沿いの清掃や植栽に長年取り組んでいる団体として三本木まちづくり協議会コミュニティ部会が国土交通省から東北地方整備局長表彰を受けました。

コミュニティ部会は旧三本木町の花スイセンで盛り上げようと2008年から国道4号線沿いの花壇にスイセンなど季節に応じて植栽しています。



表彰を受けた稲村和男部会長（中央）と佐々木俊一事務局長（右2人目）



コミュニティ部会が植栽している国道4号線沿いの花壇（YKKAP前）

三本木地域野球大会（結果）

8月13日、14日の2日間、第63回三本木野球大会が開催され、9チームが参加しました。

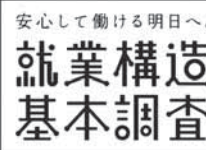
決勝は上伊場野チームと門梨チームとなり、4対3で上伊場野チームが7年ぶりに優勝をかざりました。



▲優勝した上伊場野チーム

- 最高殊勲選手賞
小高裕太（上伊場野）
- 優秀選手賞
福田翔太（上伊場野）
- 敢闘選手賞
小林 怜（門梨）

就業構造基本調査にご協力ください



就業構造基本調査は、雇用者の就業状況、就業状況などについて統計法に基づき5年ごとに実施する国の重要な統計調査です。

- ◆基準日 令和4年10月1日
- ◆対象 三本木北町・斉田地域から15世帯
- ※調査対象となった世帯へは
9月下旬に調査員が調査票をお持ちします。

お問合せ 地域振興課 ☎52-2111

移動図書館「きらり号」巡回日程

10月7日(金) / 10月21日(金)

13:40~14:25 三本木支所駐車場

14:50~15:40 南谷地集会所

※悪天候などより中止・変更する場合があります。



お問合せ 大崎市図書館 ☎22-0002

行政相談・人権相談のおしらせ

【行政相談】 今月は行政相談週間です

10月 5日(水) 9時~12時

【人権相談】 毎月第3月曜日

10月17日(月) 9時~12時

◆相談料 無料 ◆会場 総合支所相談室

お問合せ 地域振興課 ☎52-2111



休日・夜間診療案内

休日や夜間に受診可能な休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の情報はこちらから確認ください。

◆電話：宮城県休日当番医情報（大崎医療圏） ☎0229-24-2267（音声案内）

◆携帯電話・スマートフォン：大崎市ホームページ（右のQRコードからアクセスできます。）



三本木地域のミニ統計

令和4年9月1日現在

人口 7,501人 (-13)

男 3,763人

女 3,748人

世帯数 2,748戸 (-3)

() は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	左記の回収日が祝祭日も回収します。
もやせるゴミ	毎週(月・木)	
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂2-4-3

三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行